

第1期

# 計算書類等

(自2017年5月9日 至2018年3月31日)

株式会社BIKEN

# 貸借対照表

2018年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科 目	金額	科 目	金額
<b>流動資産</b>	<b>15,736,621,428</b>	<b>流動負債</b>	<b>3,218,194,288</b>
現金及び預金	511,544,909	買掛金	716,045,484
売掛金	3,796,767,775	未払金	1,098,055,070
仕掛品	6,925,694,813	未払費用	55,024,134
原材料及び貯蔵品	1,446,191,125	未払法人税等	963,159,600
前払費用	4,398,099	賞与引当金	378,858,607
未収入金	93,591,635	役員賞与引当金	7,000,000
未収消費税等	2,958,042,900	その他	51,393
その他	390,172	<b>固定負債</b>	<b>2,041,666</b>
<b>固定資産</b>	<b>34,139,652,236</b>	役員退職慰労引当金	2,041,666
<b>有形固定資産</b>	<b>32,483,743,353</b>	<b>負債合計</b>	<b>3,220,235,954</b>
建物	21,022,883,494	<b>純資産の部</b>	
構築物	127,608,861	<b>株主資本</b>	<b>46,656,037,710</b>
機械及び装置	8,425,910,147	資本金	100,000,000
車両運搬具	7,323,466	資本剰余金	47,800,000,000
工具、器具及び備品	672,923,717	資本準備金	23,950,000,000
建設仮勘定	2,227,093,668	その他資本剰余金	23,850,000,000
<b>無形固定資産</b>	<b>237,630,959</b>	<b>利益剰余金</b>	<b>△ 1,243,962,290</b>
借地権	183,258,469	その他利益剰余金	△ 1,243,962,290
ソフトウェア	54,372,490	特別償却準備金	10,110,668
<b>投資その他の資産</b>	<b>1,418,277,924</b>	繰越利益剰余金	△ 1,254,072,958
繰延税金資産	1,416,515,555	<b>純資産合計</b>	<b>46,656,037,710</b>
その他	1,762,369	<b>負債・純資産合計</b>	<b>49,876,273,664</b>
<b>資産合計</b>	<b>49,876,273,664</b>		

# 個別注記表

## 1. 重要な会計方針

### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品・原材料・貯蔵品 月別移動平均法に基づく原価法  
(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法を採用している。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

無形固定資産 定額法を採用しております。  
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

### (3) 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員賞与の支給に備えるため、当事業年度に対応する支給見込額を計上しております。

役員賞与引当金 役員賞与の支給に備えるため、当事業年度に対応する支給見込額を計上しております。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

### (4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっており、控除対象外消費税及び地方消費税は当事業年度の費用として処理しております。

### (5) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の早期適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日。以下「税効果会計基準一部改正」という。)が当事業年度末に係る計算書類から適用できるようになったことに伴い、当事業年度から税効果会計基準一部改正を適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示する方法としております。

## 2. 有形固定資産の減価償却累計額

36,896,802,084 円

## 3. 関係会社に対する金銭債権及び債務

金銭債権	売掛金	3,796,767,775 円
	未収入金	93,472,835 円
金銭債務	未払金	467,991,797 円

## 4. 関係会社との取引高

営業取引による取引高	売上高	11,759,612,236 円
	営業費用	3,133,524,407 円
営業取引以外の取引高	支払利息	1,032,282 円
	その他	144,533,075 円

## 5. 当事業年度末の発行済株式の種類及び総数

普通株式 1,000 株

## 6. 税効果会計関係

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生主な原因別の内訳

(単位:円)

繰延税金資産	
賞与引当金	132,349,502
未払金(事業税)	83,708,979
減価償却超過額	1,085,504,956
未払社会保険料(賞与引当金)	18,873,278
退職給付費用	2,709,706
役員退職慰労引当金	700,291
不動産取得税	97,947,320
合計	<u>1,421,794,032</u>
繰延税金負債	
特別償却準備金	5,278,477
合計	<u>5,278,477</u>
繰延税金資産の純額	<u>1,416,515,555</u>

## 7. 金融商品に関する注記

2018年3月31日(当事業年度の決算日)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

	貸借対照表計上額(*)	時価(*)	差額
(1) 現金及び預金	511,544,909	511,544,909	-
(2) 売掛金	3,796,767,775	3,796,767,775	-
(3) 未収入金	93,591,635	93,591,635	-
(4) 未収消費税等	2,958,042,900	2,958,042,900	-
(5) 買掛金	(716,045,484)	(716,045,484)	-
(6) 未払金	(1,098,055,070)	(1,098,055,070)	-
(7) 未払法人税等	(963,159,600)	(963,159,600)	-

(\*) 負債に計上されているものについては、( )で示しております。

(1) 現金及び預金、(2) 売掛金、(3) 未収入金、(4) 未収消費税等、(5) 買掛金、(6) 未払金、(7) 未払法人税等  
これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

## 8. 関連当事者との取引に関する注記

種類	法人等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親法人	一般財団法人阪大微生物病研究会	大阪府吹田市	-	微生物病の研究 ワクチン等の販売 検査事業 学術助成事業	被所有 直接 66.6%	当社製品の販売 間接部門役員提供 役員の兼任 資金の借入 新株の発行 等	製品の販売(注1)	11,759,612,236 円	売掛金	3,796,767,775 円
							研究開発用原料等の提供(注1)	122,809,487 円	未収入金	84,607,388 円
							資金の借入(注2)	5,000,000,000 円	-	-
							新株の発行(注3)	47,800,000,000 円	-	-
						貯蔵品・原材料・仕掛品の購入(注4)	10,975,035,792 円	-	-	

取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 市場価格、総原価を勘案して、価格交渉の上、取引条件を決定しております。

(注2) 資金の貸借につきましては、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

(注3) 当社の行った増資を一般財団法人阪大微生物病研究会が保有するワクチン製造事業の主要な資産の現物出資(37,724,712,674円)及び金銭出資(10,075,287,326円)により引き受けたものです。

(注4) 市場価格を勘案して、価格交渉の上、取引条件を決定しております。

## 9. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 46,656,037円71銭  
1株当たり当期純損失(△) △1,243,962円29銭

## 10. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。